



東方より眺めた母校全景（白い点線内が第二グランド予定地）

近況並びに六十周年を迎えるに当つて

同窓会会长 井深透

輝しい昭和五十五年の新春をますます御健勝にて迎えられました。同窓会会員の皆様には、その後も又一段と各分野に於て御活躍御精進されて居ります事と大慶至極に存する次第で御座います。

同窓会の過ぎ去りし一年間の歩みを御報告申上げますと昨年二月三日に揖斐郡の教職員の方々の総会が大野町に於て開催され五十有余名の出席がありました。

八月四日に関西支部の総会が大阪市に於て関谷支部長のお骨おりにより開催されました。

八月十八日の第三土曜日には仏生寺の「かみや」に於て多数の恩師の出席のもとに五十有余名の出席があり、年に一回一堂に会し共に語ることの出来る楽しい同窓会が時の移るのもわざれて、盛大に行われました事は御同慶の到りに存じます。

名古屋支部の総会は十一月十七日に名古屋市に於て開催されました。各支部共、総会では且つての在学時代からの積る数々の思い出話を花を咲かせ友情の絆を強めつつ、なごやかなムードの裡に盛大に行われました。

歳月の流れは速いもので本校は創立以来六十年に成るので御座いまして校舎は立派になり、庭園も造成されました。創立当時はグランドは可成広いと思つて居りましたが、現在は学級も三十学級になり生徒の数も三倍近くになり、正課体育の授業は申すに及ばず必修のクラブ活動にも支障を来す程狹隘になりましたので、第二グランドの造成が各方面より要望されて居たので御座います。

校地拡張の可能性のあるのは東側のみであります、予定地は土地改良の最中で仲々容易ではなかつたので御座いますが、土地所有者を始め関係各位の御協力はもとより、学校当局並びに後援会役員の方々の並々ならぬお骨折によりまして仮契約の段階まで到達しました事は御同慶の

到りに存じます。一日も早く第二グランドの完成致します事を冀つて居る次第で御座います。

今秋は六十周年の記念式典を同窓会、PTA、学校当局三者一体となり記念の行事、事業を行ひ本校の一層の飛躍と発展を期したいと思うので御座います。同窓会会員の皆様には何かと御協力を願いお願いすると存じますが、よろしく御支援を賜り申しあげます。

昭和五十四年度

総会報告

昭和五十四年八月十八日(土)午後二時より、糸貫町仏生寺の「かみや」で、昭和54年度の総会が開かれた。本年度の持ちまわりによる開催地は本部であった。例年のようにボスターをはり、総会案内のハガキ(三百葉)を用意し、理事会出席の理事の方々から出席を勧誘していただいたりしました。

また、総会前には、臨時岐阜支部総会が別室でもたれ、かねて健康上のことで辞意を渡らしておられた野田支部長にかわって、新岐阜支部長に佐倉式三氏を選任した。

総会は井深会長の挨拶、関谷校長の挨拶のあと、翠正明氏を議長として議事に入つた。事務局より会務報告、会計決算報告、監査報告、続いて飯尾教頭より、創立50周年記念奨学金給付報告、次いで本年度の事業計画として、55年度発行の名簿に関する件、更には60周年記念の事業、募金等に関する具体的な件については、更にPTA、学校との三者で協議を重ね、同窓会としては、それを受け役員会、又は理事会を開催し協議の上55年度に向け活動すると提案、可決された。引き続き、予算案を可決。議事は滞りなく進み、最後にご出席いただいた安藤行雄北方町長(中七回)から特別のご挨拶をいたいた。

総会後は、「一同揃つて記念写真を撮り、そのと会場を二階に移し、恩師を囲み懇親会に入つた。和やかな談笑が続く中で、高橋巖先生の歌が出て、引き続き各氏のノドも披露され、夕刻盛会裡に散会した。



岐阜支部長就任について

第七回卒 佐倉式三

今回不圖も本年八月の本部総会にて先輩野田鳳存氏の後任として岐阜支部長の重責に就くことになりました。もとより非才その上多忙のためとてもその任にた

編集調査委員 高橋巖、山田美代子、各回
理事、校内理事
広告委員 各支部長、菅原智子、森義雄、
山田君子、梅田昭二
財務委員 笠原艶子、校内理事（財務）
監査委員 鶴見茂、伊藤民子

業がすすめられている。

又一方、多勢の方々のご協賛を得ながらも、多額な出版諸経費として名簿販売は勿論、広告の収入もそれに充てねばならず、今後も会員、一般の方々の一層のご支援を仰ぐことになった。広告掲載料は次のように、55年4月を締切とする。

一頁(週刊誌大)三万円、1/2頁一万五千円、1/4頁八千円、なお名簿代金は一冊郵送料を含め二、五〇〇円である。

以上のような名簿発行事業を推進するため、先の理事会で、次の各氏による特別委員会が発足した。

えられないと思いましたが、前支部長のご指導を仰ぎ、又母校諸先生や役員、理事の方々からのご支援を戴き、更に当支部会員のご協力とご鞭撻とを中心からお願ひしまして、この重責を果したいと存じています。

私も今年はじめて総会に出ましたが、母校諸先生やなつかしい恩師を囲んでの本会の活動と発展振りにふれて誠に感慨深く同慶いたしません。そして日頃お互公私にわたり仕事を追われ勝な生活の中に、ふつと一日でも昔なつかしい純真清らかな学生時代の思い出の楽しい語らいを持つということは、人生のみじみ感じました。

長い軌跡の中では誠に意義のあることだとし、会員の皆さん、どうかよろしくお願ひします。

去る八月四日同窓会を大阪弥生会館で開催しました。本部並に母校より、井深会長、八代副会長、関谷校長、富田先生の御出席を得て、いろいろ本巣の近況等のお話を承り、また折柄大阪府立体育会館で行われていた全国高校総合体育大会女子バレーボールの部で、母校選手が連戦連勝中であり、一同「本巣の男の出」を一層新たにしました。当日の出席者数は三〇余名でしたが、久し振りであり楽しく盛会でした。

次回からはもっと若い方も多く参加して共に「本巣を語り合い」お互の親睦を図れるよう皆様の御協力をお願いしごあいさつと致します。

母校だよりによれば進学成績益々よくなつて居る様でお喜び申し上げ、来年の一層の成績の向上を期待します。

名古屋支部の会員は六八九名となつて居りますが、七五〇名位は居ると思います。

去る十一月十七日名古屋市王山会館で五十四年度の総会を開催しました。会する者、会員五十名、本部から校長、教頭、同窓会副会長、同事務局長の四名で仲々盛会でした。

然し会員の割合にしては五十名は少ない。又若手女子会員の出席が少ない。年一回だからもっと出て二次会を各クラスでやる位に持つて行きたいと思って居ります。

母校及び同窓会の皆様の益々のお発展をお



支部だより

関西支部長 関谷秀市
関西地区に在住の同窓生は、約五〇〇余名
です。

(出席者) 稲田導雄・関谷秀市(中2) 西堀清(中3) 加藤利一・曾我部弘(中4) 住野理・山村了宥(中5) 栗野繁夫(中7) 磯部憲(中9) 古田金之助(中13) 後藤秀元(中15) 山田千秋(中16) 岩村昭八・桑原伊都雄・坂本昭仁・青木昭三(中21) 古田隆二(中25) 広瀬次男(併中)・千野英子(女) 7) 大塚冬子(女8) 近藤てる子(女17) 船橋ふさ・河瀬君子(女20) 松井みつ・橋本幸佐子(女21) 武田竜子(女23) 酒井照子(女) 24) 吉田智恵子・丹下富美子・四方香代子・福田峯子・岩崎さかゑ・森智子・若原都・渡辺礼子(女25)

矢橋彌四郎・大塚清元(大14)・服部隆雄・
多賀勲・村上正保・篠田桂吉(大15)・大野武
夫・須和俊三・津屋俊・川瀬正一(昭2)・福
田稔・高橋一男(昭3)・岩清水義雄(昭6)
福田克美・久富謙祥(昭7)・山田武夫(昭
10)・竹中重寿(昭12)・鈴木嘉男(昭15)・服部
はつ子・山崎房江・後藤千代子・山口珠子
(昭17)・野村朝之助(昭18)・所鉢一・安井孝
一郎(昭19)・加藤昭春・堀太郎(昭20)・浅野
桂子(昭22)・成瀬文雄(昭24)・宇野なみ・牧
五嘉子(昭27)・棚橋定子(昭28)・国枝進・鶴
見斎・久富正夫・清水敏教(昭29)・横幕雅司
・村木務(昭30)・近藤昌美・社本幸子・青山

京浜地区同窓会活動も暫く休眠状態にて申
訳なく思つて居りますが、幹事諸君と相計つ
て再建したいと念願して居ります。

京浜支部
京浜支部長 川村福二

揖斐郡教職員同窓会

揖斐郡では毎年一回、揖斐郡に在住、又は在職する本巣高校（旧中学・高女）卒業生による同窓会が開かれているが、本年は二月二

名古屋支部長 川瀬 正一
(第三回卒)

同会は組織も少く、かりにしてもおり、会長の松久兼一氏（前松久敏郎氏）更に世話人代表河村勇夫氏（前河村良雄氏）をはじめとする役員の諸先生方のお骨折りもあって、他都市では見られない先輩後輩の睦じい和氣あいあいとした美しい会であった。

▼三氏新しく理事に就任

女子バレー部

進學・就職狀況

▼昭和五十三年度理事
(昭和54年3月卒業 高31回、家16回卒)
若原忠義 (中18回) 若原忠義税理士事務所
山本敬一 (中20回) ライオンズクラブ揖斐支
部長 (揖斐郡揖斐川町上町)
青木博子 (岐阜大学) 本巣郡糸貫町上ノ保四
杉原悟 (愛学大) 本巣郡奥南町十七条二九
杉山麻紀 (東海女短大) 北方町北方二三四八
百々智啓 (愛知大学) 岐阜市城田寺七五一
葛谷淳子 (中央信託銀行) 岐阜市早田栄町二
品川浩美 (本巣郡北方町加茂六〇二一八)
吉村美穂 (揖斐郡大野町牛洞一〇二一)
矢代照代 (本巣郡奥南町唐栗一三四一)
古沢繪理子 (岐阜市室津町二一三)
横田善孝 (揖斐郡大野町寺内一二八の八)
松野正範 (本巣郡穗積町新町八四〇一)
詔子 (岐農高) 岩田保 (大垣東高) 後藤和典
(岐阜北高) 富田純弘 (大垣北高) 枝元厚子
(横浜立野高) 酒向みさ子 (岐陽高) 後藤正
臣 (自動車税事務所) 伊藤貴美子 (岐阜北
高)
△転入▽飯尾誠太郎教頭 (岐陽高教頭) 囗
部大治 (山県高) 岩田義美 (吉城高) 建田範
男 (郡上高) 伏屋秀朗 (大垣工高) 勝野俊樹
(武義高) 河合千恵子 (岐陽高) 山田啓子
(海津高) 中野順子 (華陽高) 藤掛忠泰 (知
事部局)
△退職▽ 小屋由紀子・谷川江美
柴田滋司

○バレー部 女子	春季全國選手権大会	4／30 優勝	(対岐商)
○岐阜県東海高校総体県予選	5／27	優勝	(対岐商)
○(対岐商)	10／11	第3位	東海高校総体 (於静岡)
○連続9回通算14回出場	6／23	優勝 (対岡崎女)	国民体育大会 (於宮崎)
○出場	10／14	通算7回	県総体 8／18 第2位
○地区総体 10／21 優勝 (対岐商)	10／21	第2位	全国高校総体 (於大阪)
○ソフトボール部 女子	10／11	第3位	東海高校総体 (於静岡) 6／23
○地区総体 10／21 準優勝	10／21	第3位	出場
○硬式テニス部 男子	5／27	準優勝	全国東海高校総体県予選
○東海高校総体 (於静岡) 6／23	5／27	準優勝	東海高校総体 (於静岡) 6／23
○ハンドボール部 男子	27	初出場	連続10回
○全国東海高校総体県予選	5／23	準優勝	県総体 8／18 第2位
○バスケットボール部 男子	27	第3位	東海高校総体 (於静岡) 6／23
○県総体 8／18 第3位	27	第3位	出場
○地区総体 10／21 第2位	27	第3位	全国東海高校総体県予選
○剣道部 女子	21	第2位	東海高校総体 (於静岡) 6／23
○卓球部 女子	21	第2位	ハンドボール部 男子
○地区総体 一年の部 10／21 第3位	21	第3位	バスケットボール部 男子
○陸上部			県総体 8／18 第3位
○地区総体 第3位			地区総体 10／21 第2位
○水泳部 地区総体 第3位			地区総体 10／21 第2位
○書道部 全国学校合奏コンクール岐阜県大会 努力賞受賞			地区総体 10／21 第2位
○篆刻部 第3位			地区総体 10／21 第2位
○岐阜県展 津屋尚己、河村直子、遠山満寿美、林ひろみ、杉山知永子、安藤美由紀、武藤充子、大野由美子以上8名入選			地区総体 10／21 第2位

▼三年生四五六名のうち、約三八〇名が進学をめざしており、本年は共通一次試験の二年目で、一月十二・三日の両日のテストで進学試験が始った。受験者一八〇余名（うち過年一度卒業生三〇余名）で、三月初旬に行われる大学毎の第二次試験の一層の奮起とその成績が期待されている。一方私大希望者も、年々厳しくなる受験倍率を睨みながらも、それぞれに闘志を燃しており、朗報が待たれる毎日である。

▼今年度の就職状況は、景気はやや上向きとなりていています。

さて、今年度の傾向ですが、今年度の卒業生から家政科が一クラス減となったが、普通科の生徒の四月当初からの就職希望が多くなって、結果的には昨年並みとなりました。全国的にいわれる大学進学率の頭打ちの現象は本校でも現れているようで、普通科の中で、はじめて成績もかなり良い生徒が就職を希望しているのが特徴的です。少なくとも「進学が難しいから就職でも」という時代ではなくなったようですね。

職種別では、圧倒的に男女とも事務職ですが、技能職とかもう少し多様な進路を考えてもいいのではないかとも思いますし、進路に対する安易な態度が気になるところで、今後の私達の指導の課題と考えております。

最近、公務員とか公務員に準ずる職場への希望が非常に多く、隔世の感がありますが、国家公務員試験（初級職）は十名が現役で（このごろ大学から初級職を受験する人が多い）合格する人のほうが多いです。その他のところでも善戦しているよう

	男	女	計
普通科	6	15	21
家政科		56	56
計	6	71	77

(昭55.1月現在)

さて、今年度の傾向ですが、今年度の卒業生から家政科が一クラス減となつたが、普通科の生徒の四月当初からの就職希望が多くなつて、結果的には昨年並みとなりました。全国的にいわれる大学進学率の頭打ちの現象は本校でも現れています。普通科の中で、まじめで成績もかなり良い生徒が就職を希望しているのが特徴的です。少なくとも「進学が難しいから就職でも」という時代ではなくなつたようです。

職種別では、圧倒的に男女とも事務職ですが、技能職とかもう少し多様な進路を考えてもいいのではないかとも思いますし、進路に対する安易な態度が氣になるところで、今後対する私達の指導の課題と考えております。最近、公務員とか公務員に準ずる職場への

○山田修次（中一回・岐阜市中西郷一三五）
　勲四等瑞宝章（元高校長）多年教育に貢
献、昭和二〇年より三年まで本校で国
語の教諭としてご勤務。

昨秋の叙勲

○飯沼弘司（中三回・岐阜市長良有明町二）
　勲二等瑞宝章（元岐阜大学教授・元岐阜
高専校長）多年教育に貢献。

○井深敏郎（中三回・岐阜市光町二一五八）
　勲四等瑞宝章多年地方行政に貢献。

○横山勉太郎（中四回・岐阜市長良校前町
四）勲五等双光旭日章（多年教育・教育
行政に貢献）同窓会理事としてもご援助
いただきました。

○川島賢誠（中12回・前年合渡小学校長退職）
昭54・2・11・北方町の自宅にて逝去。
本公司の企画副部長としてご活躍いただきました。

○杉山貞雄（中2回）
昭54・4・9養老町の自宅にて逝去。

○大塚憲一（中2回）
昭54・4・19逝去昭16年より昭18まで国語の教諭として本校で勤務されました。

○小里卓二（中7回）
昭54・5・15（高槻市北園町六一一二）

○山口光弘（元本校華道講師）
昭54・8・6自宅本巣町山口にて逝去。

○小林希輔（中2回）
昭和54・11・25大野町にて逝去、元本会顧問としてご支援いただきました。

○久世（井納）ちづ子（昭47卒）
昭和55・1・18逝去（21日、自宅岐阜市
折立にて葬儀）